

千葉県立東庄県民の森ニュース 令和8年1月発行

東庄の森だより No. 63

編集・発行 千葉県立東庄県民の森・管理事務所
(指定管理者 千葉県森林組合連合会)

千葉県香取郡東庄町小南639

☎0478-87-0393

HPIは
コチラ



【開園時間】 年中無休

(3月~10月) 9:00~17:00

(11月~2月) 9:00~16:30

(年末年始) 9:30~15:30

～冬の訪れを教えてくれる水鳥たち～

東庄県民の森の近くにあり、毎年たくさんの水鳥が訪れる「夏目の堰(ハ丁堰)」は、8ヘクタールほどある池です。古くはカモ猟が盛んであったかたわらで保護にも力を入れ、「東庄県民の森」ができる時に猟が終了した後今でも、多くのカモが越冬のために飛来してきます。

マガモがほとんどを占めますが時期により数種類のカモを観察することができます。(右写真はその一部)

ハクチョウは2005年の冬頃から飛来するようになり、近々では1000羽以上が越冬することもあります。関東でも有数の飛来地で、

千葉県の特別鳥獣保護区に指定されています。

昼間はハクチョウが周囲の水田でエサを食べて過ごし、夜はカモが活発に食事をするのですが、朝夕の時間帯はともに堰で休んでいることもあるため、水面は水鳥で埋め尽くされており壮観です。

春の訪れの前に去ってしまう水鳥たち。ぜひ一度観察してみるのはいかがでしょうか？

マガモ(雄)



コガモ



マガモ(雌)



ハクチョウ
の様子



オナガガモ



<冬の探鳥会>

1/31 (土) 9:30~
¥500/人

美しい姿や鳴き声を
みせてくれる
貴重な野鳥たち。
森や夏目の堰を
歩きながら、
一緒に野鳥探しに
出かけませんか？

<オオハクチョウ> と <コハクチョウ> の違い



オオハクチョウの方が体の大きさが一回り大きく、黄色部の面積が広くて、先に向かって広がっている。



コハクチョウは黄色部の面積がくちばしの半分よりも小さい。黒色部が中央を通過し、基部に達しているものもある。

1.2.3 月

イベント情報

お申し込み受付は
1か月前の9:00～

1月31日 (土)

冬の探鳥会

¥500/人 10人まで

2月15日 (日)

～自宅で栽培体験～
シイタケ原木づくり

¥2,800/組 15組まで

3月21日 (土)

テニス教室-4

大人 ¥2,000/人
中学生以下 ¥1,500/人
20人まで

1月18日 (日)

そば打ち体験-3

¥2,500/組 8組まで

1月31日 (土)

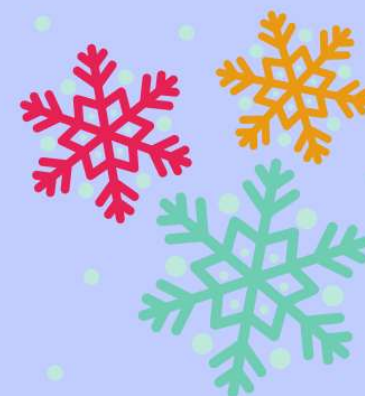
森づくり
作業体験-2

5人まで

2月21日 (土)

～糸のこを使って～
組木づくり体験

¥700/組 10組まで



1月25日 (日)

～初心者の～
蔓取りから始める
ツルカゴづくり

¥1,600/人 5人まで

2月8日 (日)

～初心者の～
手打ちうどん体験

¥2,000/組 12組まで

3月15日 (日)

そば打ち体験-4

¥2,500/組 8組まで

過去のイベントの様子は
HP・SNSでも
ご覧いただけます



TOHNOSHOKENMINNOMORI

